

# 高安詰所だより

第30号

立教187年

6月23日



## 教祖お入込み記念建物



### 「打ち分け場所」

「姉さんの障りなら、私が見舞いに行こう」。明治十五年六月十八日、このように仰せられ、教祖は教興寺の松村宅に入り込まれ、重篤のさく様をおたすけ下さいました。そして「出て来る者を何んぼ止めても止まらぬ。ここは詣り場所になる」と、尊き「打ち分け場所」の理をお許し下さいました。

それから四年の歳月を経て、二十歳の若き初代会長様は肋膜の身上お手引きを得られて入信、高安の道が本格的に躍動します。命且夕に迫られた初代会長様は「神一条の精神」、「命懸真剣の精神」を定め、辛うじて命を取り留められ、その後、教団の中枢にいて多年御苦勞下さる中に、揺るぎない「ぢばへの親身の精神」を心に治めていかれたのです。

このようにして培われた初代会長様の「命懸真剣の精神」、「ぢばへの親身の精神」こそが、「うちわけ場所」の理を戴く高安の理に繋がるよふぼくの、末代変わらぬ信仰の拠り所です。

詰所行事予定（七月）

- 六日 詰所常会
- 八日 にをいげ実動
- 十四日 おつとめ勉強会
- 十七日 直轄祭参拝（大教会）
- 二十日 勤務者修練
- 二十三日 大教会月次祭
- 二十五日 月例朝礼
- 二十六日 本部月次祭・登殿参列
- 二十六日 こどもおぢばがえり

こどもおぢばがえり

今年のことどもおぢばがえりは、七月二十七日から八月四日までです。行事内容も申し込み方法も大幅に変更されていますので、各教会に配布されている「要項」をご参照頂いた上で、詰所での休憩・宿泊も含め、早めにお申し込み下さい。



年 祭 活 動

陽気ぐらしへ

- 一に、ひながたの道
- 二に、おたすけの日々

千四百名の初席者、四百名の修養科生のご守護を

教祖百四十年祭 お願いつとめ（本部神殿）

（毎週日曜、祝日、二十五日 午前十一時半より）

おつとめ後、おさづけのお取次ぎを頂けます

おやさとひのきしん

- ・神苑、境内地 受付（朝づとめ後）
- ・おやさとやかた東棟周辺 受付（八時～十五時）
- ・豊田山墓地 受付（九時～十六時半）

（日帰りコース） 次回は八月十八日

（テーマ おさづけは有り難い）

よふぼく講習会

（二泊二日コース）次回は七月六、七日

（テーマ ふしの受け方）

\*詳細、申し込みは天理教ホームページ、若しくは詰所まで



## 「詰所の動き」

よふぼく一斉活動日（六月一、二日）

「よふぼく一斉活動日」は、教祖年祭活動期間中に五回実施されます。昨年十月の第一回活動日への高安よふぼくの参加率は低調でしたが、その反省から各教会では呼びかけに力を注いで下さり、詰所勤務者も第二回には全員が参加させて頂きました。次回（第三回）は十一月三、四日ですので、よふぼくの方は次回も必ずご参加下さい。

## 別席強調月間（六月一日）

本年上半年期の締め括りとして、また年祭活動前半の締め括りとしての六月の「別席強調月間」も残り僅かとなりましたが、まだ実をお見せ頂けていない方も、九月に実施される本部打ち出しの「全教会布教推進月間」には、今時いた種がきつと芽生えると信じて、気持ちを引き締め全力で「にをいがけおたすけ」に励みましょう。

## にをいがけ実動（六月八日）

今月は西長柄地区に繰り出し実動しました。「別席強調月間」ということもあって、自ずとテンションは上がり、皆積極果敢につとめました。

## 教祖お入り込み記念伏せ込みひのきしん（六月十八日）

今年のお入り込み記念ひのきしんは大雨のため、神殿階下、回廊の拭き掃除となりましたが、午後からは嘘のようにすっかりと晴れ渡りました。大教会長様のご挨拶の中で、これは明治十五年のお入り込み当日の天候と全く同じだと聞かせて頂き、あらためて「教祖お入り込み」を身近に感じさせて頂くことができました。

## ロビーコンサート（五月二十六日）

毎月好評を頂くロビーコンサートですが、回を重ねる毎に、楽しみにして下さる方も増え、また出演して下さるミュージシャンも多彩になってきています。五月は枚岡分教会の辻口典男さんの友人で現役フォークシンガーのお二人が出演して下さい、懐かしの名曲で大いに盛り上がりました。六月にはなんと、日本を代表するバイオリニストが出演して下さいます。どうぞお楽しみに。



おさづけの理拝戴(修養科第九九三期)

修養科第九九三期生男子十二名、女子八名は、五月二十七日全員が無事修了され、翌二十八日の大教会での「よふぼく門出式」には三月の成果を遺憾なく發揮、親神様にご覧頂きました。これに先立つ五月十六日には、五名が貴き「おさづけの理」を拝戴、晴れてよふぼくとなられました。



修養科第九九六期 (男子十名・女子四名・東京分教会男子一名)

教養掛 男子上野道孝先生(直轄) 女子梶村美也子先生(島上・高槻)

助手



男子松場祐季さん(難陽・陽晃) 女子野田麻衣子さん(泉東・隆西)



「蒼龍」

修養科第九九三期一番組係としてつとめられた古川元章さん(淡路三原・北澄川)の作品「蒼龍」が東左第四棟ロビーに展示されました。力強いタッチで躍動感溢れる作品です。是非ご覧下さい。



高安詰所モットー

- 五つ いつものはなしかた
- 六つ むいいことはをださぬよう
- 七つ なんでもたすけやい
- 八つ やしきのしまりかた
- 九つ ここでいつまでも
- 十ど ところのおさめかた

(教祖お言葉)

明るく楽しく暖かい  
高安詰所



発行 天理教高安大教会信者詰所

発行者 芦田孝廣

印刷 天理市守目堂町二五五番地一

TEL 0743-630421